

< 家庭でできる！しろあり対策 >

シロアリは太陽光などが当たる明るい場所を嫌い、ジメジメした湿気の多い場所を好みます。シロアリが棲みつくくと、驚異的なスピードで繁殖と被害拡大を進めていき、日本では年間約1000億円ものシロアリ被害にともなう費用が発生しているともわれています。シロアリは1年中活動しますが、4～7月は活動領域を広げるために羽アリとして一斉に地上へと飛び立ちます。今の時期に、家の近くで羽アリが飛んでいたり、落ちている羽を見たりしたら注意が必要です。

■シロアリの見分け方

日本でのシロアリ被害のほとんどは「ヤマトシロアリ」「イエシロアリ」によるものです。主食は木材ですが、餌場に辿り着くまでに地下ケーブルや段ボール、コンクリートなどを噛み破って進みます。

	ヤマトシロアリ	イエシロアリ
羽アリの写真		
発生時期 時間帯	4～5月ごろ 午前中～日中	6～7月ごろ 夕方～夜
体長	4.5～7.5mm	7.5mm～9.5mm
体の色	黒く褐色、 前胸板は黄色	黄色みをおびた褐色、 頭部は暗い褐色
羽の色	半透明で褐色	半透明で淡い黄色み のある褐色
その他の特徴	触角:数珠状	腰:<びれがなく寸胴

完全なシロアリ対策は専門業者でないと難しいですが、シロアリに対する意識を持つことは、住宅の寿命を延ばすことにもつながります。少しでも気になることがあれば、早め相談することが一番です。ただ、必要以上に不安を煽ったり、その場で契約を迫ったりする等、悪徳業者がいることも事実なので、信頼のできる業者に相談しましょう。また、もしもの時のために、保証制度等に参加しているかどうかも確認しておきましょう。

住まいと健康の話②

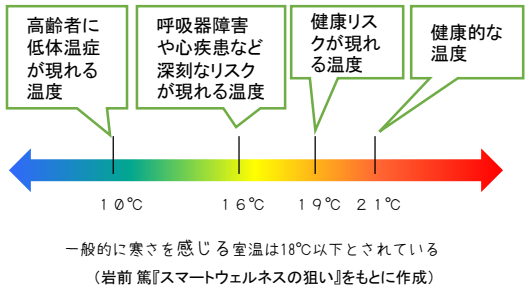
冷えは万病のもと！

あたたかい住まいは、健康生活への第一歩！

健康状態を維持・向上させるには快適な室温を保つことが極めて重要です。具体的には、健康的な温度は21度、呼吸器障害や心疾患など深刻なリスクが現れる温度は16度とされています。また、3℃暖かい住まいでは脳神経が6歳若いとの数値が出たという研究結果もあります。言い換えると、暖かい家に住むだけで、認知症になるタイミングを先送りできるかもしれない、ということです。

昔の家は、断熱材が入っていなかったり、窓ガラスが単板だったり、決してあたたかいとはいえません。また、家の中で寒暖差がある場合は、ヒートショックによる心筋梗塞や脳卒中のリスクが高くなるので要注意です。

あたたかい住まいを実現するためには、しっかり断熱された家であることが重要です。断熱材や、断熱性能が高い窓・ガラス、内窓などで断熱化すると有効です。



※記載の内容は変更になる場合があります。



住まいる玄

【鹿児島店】鹿児島市西田2-15-12（1F）

【南さつま店】南さつま市加世田東本町18-9

☎ 0120-679-146



smilegenjp

http://www.smilegen.jp

→ホームページへは、QRコードを読み取ってください



見学会 開催

閑静な住宅街に佇むコンパクトハウスが完成！
完成見学会を開催します！

8/18（土）・19（日） 10～17時
鹿児島市紫原6丁目47-9

鹿児島市紫原に完成したN様邸。建物の奥行が4mほど、延べ床面積が約28坪というコンパクトハウスながら、子供部屋3室分と和室に加え、収納もしっかり確保しています。

なお、この住宅は低炭素住宅の認定を取り、国土交通省「地域型住宅グリーン化事業」による補助金100万円を活用しています。住まいる玄は、動線の良さと、実際の広さよりも広く感じる空間づくりが得意です。実際より広く感じる空間と心地よさは実際に体感して頂くのが一番！ぜひこの機会にご来場ください。



完成イメージ

工事中

平屋建てのゼロエネ住宅
～日置市東市来町 M様邸～



現在工事中



完成イメージ

東市来町に建設中のこの家は、太陽光を設置し、ZEH基準をクリアしたゼロ・エネルギー住宅です。リビングには掘りごたつを設け、家族が集まる空間に。洋室は広くスペースをとり、将来、2部屋に分けられるようにしました。また洗濯機と物干し場、クローゼットが隣接しているので、「洗う→干す→畳む」の一連の作業が1か所で済ませることができ、忙しいお母さんは大助かり！

完成は8月末、完成見学会を行う予定です。詳細は決まり次第、住まいる玄ホームページ等でご案内します。

完成！

築45年の住宅を省エネ仕様にフルリフォーム！
～鹿児島市玉里団地 S様邸～

鹿児島市玉里団地に完成したこの家は、補助金を活用して、築45年の住宅をフルリフォームしました。

現行の耐震基準を満たしていない可能性があったので、鹿児島市の補助金10万円を活用して耐震診断を行い、国土交通省の「長期優良住宅化リフォーム推進事業」（高度省エネ型）で250万円の補助を頂き、耐震や断熱、屋根や壁の工事を行いました。室内は無垢の木や塗り壁など、自然素材の心地よさが感じられ、南側に面した家の中心に配置したLDKは、吹き抜けた開放的な空間に仕上がっています。

また、水回りが1カ所にまとめた家事動線、廊下を設けなくても家をぐるっと一周できる回遊動線など、暮らしやすい工夫が随所に。面積以上の広がりを感じます。



外観。屋根、壁の色が変わり、印象がガラッと変わりました。屋根は軽くて強いルーガを採用。

Before



家族の気配を心地良く感じながら勉強や仕事ができる、スタディスペースをリビングに設けました。

Before



新たに小屋裏を設けました。季節品の収納や子どもたちの遊び場スペースとして大活躍！